



Messaging Assistant Web ツールのメディアプレーヤー（リリース 11.5 以降）

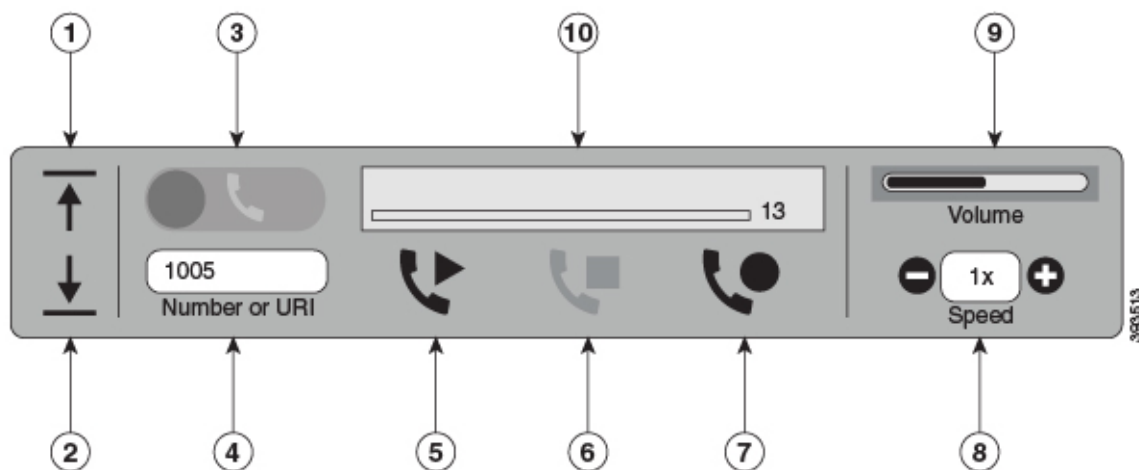
- [Messaging Assistant Web ツールのメディアプレーヤー（リリース 11.5 以降）](#)（1 ページ）

Messaging Assistant Web ツールのメディアプレーヤー（リリース 11.5 以降）

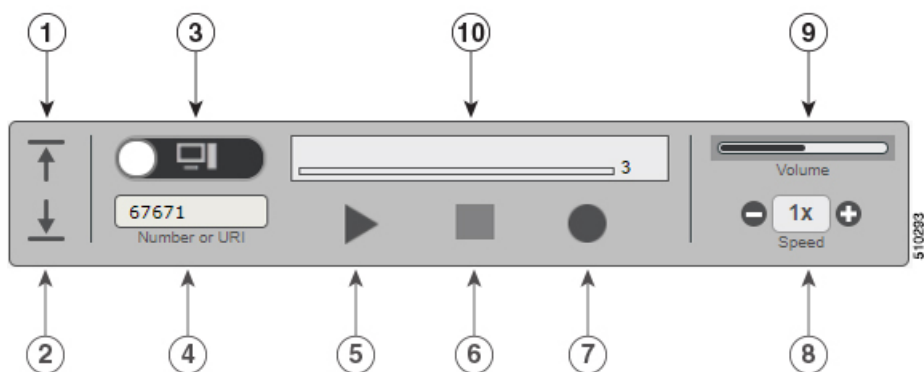
メディアプレーヤーの使用

Unity Connection がサポートするメディアプレーヤーでは、電話機を使用してユーザのボイス名やグリーティングの再生、録音、アップロード、ダウンロードができます。メディアプレーヤーは Messaging Assistant Web ツールのさまざまなページに表示されます。

メディアプレーヤーでは、電話機を再生および録音デバイスとして使用できます。プレーヤーには、電話機で再生や録音する際に Connection が電話するプライマリ内線番号、電話番号、ディレクトリ URI を入力できるオプションがあります。



メディア プレーヤーは電話機とともに再生または録音デバイスとしてもコンピューターをサポートします。プレーヤーは、再生と録音用に電話機またはコンピューターを選択するオプションを提供します。



1	あらかじめ録音されている WAV ファイルをアップロードします。
2	録音されたメディアをダウンロードします。
3	トグルボタンを使用して電話またはコンピューターを再生、録音デバイスとして選択します。 ¹ (注) デフォルトでは、再生デバイスおよび録音デバイスとしてコンピューターオプションが有効になっています。
4	(電話が再生または録音デバイスとして選択されている場合にのみ適用可能) 番号または URI ²
5	録音を再生または一時停止します。
6	再生を停止します。
7	録音または一時停止します。
8	再生速度を制御します。 ³

9	ボリュームを制御します。 ⁴
10	再生または録音の進行状況を秒単位で示します。例: 3s と 13s (図に示されています)。

- ¹ 11.5(1) SU5 をリリースする前に、再生と録音用に電話機のみがサポートされています。
- ² 電話番号またはディレクトリ URI を入力することで、ユーザのボイス名またはグリーティングを録音、再生することができます。
- ³ デフォルトでは、速度の値が 1x に設定されています。速度をレベル -1x、2x、および 3x に変更できます。
- ⁴ デフォルトでは、ボリュームの値が 50 に設定されています。ボリュームは 0 ~ 100 の範囲で変更できます。



(注) メディアプレーヤーであらかじめ録音された WAV ファイルをアップロードする場合、ファイルを正常にアップロードするために、ページを保存する必要があります。

サポート対象のオーディオ形式

Unity Connection は録音ファイルで以下のオーディオ形式をサポートしています。

- PCM リニア
- G.711 mu-law
- G.711 a-law
- G.729a
- G.726
- GSM 06.10

上記のオーディオ形式で WAV ファイルを録音またはアップロードできます。

表 1: 録音に使用されるオーディオコーデックの比較

録音用オーディオコーデック	音質	サポート状況	使用ディスク領域	サンプリングレート	チャンネル	サンプルサイズ
PCM リニア	高品質	広範なサポート	16 KB/秒	8 kHz/秒	1	16 ビット
G.711 mu-law/a-law	中間	広範なサポート	8 KB/秒	8 kHz/秒	1	8 ビット
G726	中間	中程度のサポート	4 KB/秒	8 kHz/秒	1	4 ビット
GSM 6.10	中間	限定的なサポート	1.63 KB/秒	8 kHz/秒	1	該当なし

サポート対象のオーディオ形式

録音用オーディオコーデック	音質	サポート状況	使用ディスク領域	サンプリングレート	チャンネル	サンプルサイズ
G.729a	低品質	限定的なサポート	1 KB/秒	8 kHz/秒	1	該当なし